

令和5年度 事業計画

1 理事会の開催 定時3回

第1回 5月15日(月) *令和4年度事業報告・決算案の承認等

第2回 10月16日(月) *令和5年度事業計画の変更・収支補正予算案の承認等

第3回 令和6年3月中旬 *令和6年度事業計画・収支予算案の承認等

このほか、必要に応じ臨時理事会を開催する。

2 評議員会の開催 定時1回

定時評議員会 6月5日(月) *令和4年度決算案、役員の選任案の承認

このほか、必要に応じ臨時評議員会を開催する。

3 公益事業

(1) 腎不全及び腎移植に関する知識の普及及び啓発事業

① 協会会報の発行並びにホームページによる腎臓病、腎不全及び臓器移植に関する知識の普及啓発

・会報第34号800部を発行する。(7月末)

会報編集委員会を開催する。(12月)

② 透析患者の実態調査

・令和5年12月末現在の透析患者の実態把握を行う。(令和6年度発行の会報掲載)

③ 宮城県透析施設間災害対策ワーキンググループ会議の運営等

・ワーキンググループ世話人会を開催する。(年2回)

・災害時情報伝達訓練を実施する。年2回(9月, 3月)

④ 臓器移植院内コーディネーター研修会の開催(主催)

・県内脳死下臓器提供施設のコーディネーター及び事務担当者等による情報共有等を図る研修会を開催する。

⑤ 宮城県臓器移植コーディネーターによる臓器移植の普及推進活動(県委託事業)

・県内主要病院(33施設)を訪問し、臓器移植に関して理解と協力を求める。

・日本臓器移植ネットワークと連携し、院内コーディネーターを設置・養成し、移植医療の支援体制整備を図る。

・「臓器移植」出前講座を実施する。(随時)

⑥ 臓器移植普及推進キャンペーン等(宮城県との共催)

・「臓器移植を受けた子どもたちの絵の展示展」を開催する。

⑦ CKD・腎移植に関する普及啓発

・県民向けCKD・腎移植の広報を実施し、普及啓発を図る。

⑧ 他団体との協力等

・定款の事業目的に合致する各種研究会、事業活動等に対して、共催・後援を行う。

・患者団体の福祉事業に対する協力を行う。(腎臓病フォーラムの共催)

・他団体が行う事業に対する協力を行う。

(2) 腎バンク登録等による腎移植の推進及び啓発事業

① 腎バンク登録業務

- ・健康保険証，運転免許証，マイナンバーカード，臓器提供意思表示カードへの意思表示の啓発活動を行う。

② 臓器移植推進啓発普及事業

- ・陸上自衛隊東北方面隊事業においてキャンペーン等の普及啓発を行う。
- ・各種広告媒体等を利用して臓器提供意思表示の普及啓発を行う。
- ・グリーンライトアップ事業を行う。

③ 全国腎バンク連絡協議会へ参加する。(年1回)

④ イオン黄色いレシートキャンペーン参加，店頭での臓器提供意思表示の普及啓発を行う。(年5回以上)

⑤ 臓器移植院内研修会・シミュレーションへ参加する。(6施設年1回以上)

⑥ 各地域のイベント等に参加し，臓器提供意思表示の普及啓発を行う。

- ・チャリティーコンサート(NPO法人「君とカタルシス」協賛)

⑦ 臓器提供施設への移植経過報告を実施する。(随時)

⑧ 宮城県移植医療推進会議を開催(年2回)

- ・県内の移植医療関係者(臓器提供施設，臓器移植施設，行政，患者団体等)が移植医療に関する諸問題について協議する。

⑨ 移植医療推進のための関係者会議(年1回程度)

- ・移植臓器の搬送等に係る担当者(消防，警察，行政等)の連携強化を図る。

⑩ 院内コーディネーター会議(年1回以上)

- ・「5類型施設等宮城県院内移植コーディネーター協議会(仮称)」の運営

⑪ 臓器移植推進啓発県民フォーラムを開催する。

(3) 腎疾患に関する調査研究，予防対策の研究助成及び支援事業

① 腎疾患研究助成事業

- ・腎疾患研究の公募し，助成する。(1件30万円以内 総額90万円以内)

② 腎疾患研究会・研修会等の開催

- ・第51回宮城県腎不全研究会(主催)の開催及び世話人会年3回
- ・第46回血液浄化法従事者研修会(主催)の開催
- ・第33回東北アフェレシス研究会(共催)の開催
- ・腎疾患の研究に関する学会及び研究会の開催に対する共催・後援

4 その他

(1) コンプライアンス委員会の開催 年1回及び必要に応じ開催

(2) 賛助会員を募集(新規会員)

(3) 運用寄附金，研究助成寄附金等の寄付金募集

(4) 社会貢献型「募金自動販売機」新規設置募集